

第97回 二十五三昧会

介護が必要になった時 どうしたらいいの？

5月28日(日)

予約不要
参加自由

お話：14時～16時 **会場本堂**

講師：多田地域包括支援センター 石原 奈保子さん

「一寸先は闇」といいますが、例えば、カーペットの端に足を引っかけてひっくり返ってとか、どうも物忘れがひどくなってとか、脳梗塞で倒れてとか…そこから生活が一変してしまう時が突然訪れます。

そんな時に相談にのってくれるのが「地域包括支援センター」です。

インターネットを見ると【地域包括支援センターとは、介護・医療・保健・福祉などの側面から高齢者を支える「総合相談窓口」です。専門知識を持った職員が、高齢者が住み慣れた地域で生活できるように介護サービスや介護予防サービス、保健福祉サービス、日常生活支援などの相談に応じており、介護保険の申請窓口も担っています。】と紹介されていますが、初めての時は混乱して分からなくなります。具体的に「どのタイミングで?」「どこへ行って?」「電話でもいいの?」「本人がするの?」「家族でもいいの?」「何をどう頼んだらいいの?」「それでどんなことをどの程度してもらえるの?」など分からないことだらけという方も多いのではないのでしょうか。そのあたりを詳しくお聞きして突然やってくる「介護」に供えましょう。



◆参加無料・予約なし! どなたでも自由に参加できます! 詳しくはお寺までご連絡ください。(平日10時～16時)

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203

〒666-0121 兵庫県川西市平野1-33-14 TEL/FAX072-793-0203 mail: vyku11976@nike.eonet.ne.jp

ホームページ <https://www.kohonji.jp> または **川西市岡本寺** **検索**